

令和6年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表 回答 集計結果

事業所名 【 放課後等デイサービスみらいちゃん野菊野トライ 】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60.0%	40.0%	0.0%	部屋が2部屋あるので状況に応じて対応できる。
	②	職員の配置数は適切であるか	20.0%	60.0%	20.0%	配置上は問題ないが、現実のその人数で回すと思うような療育が出来ない場合がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	20.0%	80.0%	0.0%	トイレに手すりがある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	60.0%	40.0%	0.0%	部署内での会議がある。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	60.0%	40.0%	0.0%	保護者様の意見を伺って改善できるところは対応している。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	20.0%	80.0%	0.0%	ホームページにて公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0%	100.0%	0.0%	職員全員で話し合って解決策を模索している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	40.0%	40.0%	0.0%	毎月研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80.0%	20.0%	0.0%	面談を通じてアセスメントをしっかり行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60.0%	40.0%	0.0%	標準化されたアセスメントツールを用いている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	40.0%	60.0%	0.0%	担当制ではあるがチーム全員で活動を決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	40.0%	60.0%	0.0%	日々活動内容を考えているが、限られた時間の中での活動が難しい場合がある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	20.0%	60.0%	20.0%	長期休みや休日は普段は出来ない事にトライしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	40.0%	60.0%	0.0%	個別活動が主ではあるが、行事に集団活動を混ぜることによってバランスを取っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	60.0%	0.0%	40.0%	いつもと違うことがあれば職員間で共有できている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60.0%	20.0%	20.0%	ノートを使い共有できている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80.0%	20.0%	0.0%	ケース記録や連絡帳を利用し記録を取っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	60.0%	40.0%	0.0%	大きな変化があった場合はその都度計画書を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	20.0%	80.0%	0.0%	ガイドラインに沿った活動を試みている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
関係機関や保護者との連携	㊹	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60.0%	40.0%	0.0%	出来るだけその児童を理解している職員が会議に参加している。
	㊺	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	80.0%	20.0%	0.0%	学校にもトライの状況を伝えお互いが協力しあっている。
	㊻	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20.0%	80.0%	0.0%	医療的ケア児がいない
	㊼	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40.0%	60.0%	0.0%	今現在いない
	㊽	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60.0%	40.0%	0.0%	中高生になるとみらいちゃんへ移る流れなので体験も兼ねて少しずつ移行している。
	㊾	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40.0%	60.0%	0.0%	様々な専門機関に助言を受けて、現在トライで過ごしている児童の成長につながることを話し合っている。
	㊿	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40.0%	60.0%	0.0%	近くの児童館に行ったがトライの児童にとってはルールが厳しく思いつきり羽を伸ばして遊べなかった。近くの公園で近隣の小学生と遊ぶことはある。
	㊽	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参画しているか	60.0%	40.0%	0.0%	積極的に参加はしていない。
	㊿	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80.0%	20.0%	0.0%	帰りの送迎時に伝えている
保護者等への説明責任等	㊽	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40.0%	40.0%	20.0%	困っている親御様に成功体験としてお話しすることはある。
	㊽	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60.0%	40.0%	0.0%	契約時、内容の変更時は丁寧な説明を行っている。
	㊾	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80.0%	20.0%	0.0%	送迎時や面談の際に受け答えが出来ている。
	㊿	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	40.0%	60.0%	0.0%	現状出来ていない。
	㊽	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	60.0%	40.0%	0.0%	苦情については真摯に受け止め対応している。
	㊾	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80.0%	20.0%	0.0%	通信や連絡帳、口頭で伝えている。
	㊿	個人情報に十分注意しているか	60.0%	40.0%	0.0%	十分に注意している。
	㊽	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	親御様の負担も考え寄り添った支援を心掛けている。
	㊾	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20.0%	80.0%	0.0%	団地の中の施設のため、近隣の方に周知はしてもらっているが、地域を巻き込んだ事業運営は出来ていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非常時の 等の対応	㊸	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知・ 説明しているか	50.0%	75.0%	0.0%	職員内ではできている。
	㊹	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	125.0%	0.0%	0.0%	非難訓練を行っている。
	㊺	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	100.0%	25.0%	0.0%	虐待の研修は毎年必ず行い、各部署の会議でも話が出ている。
	㊻	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に事前 に十分説明し了解を得た上で、放課後等ディサー ビス計画に記載しているか	75.0%	50.0%	0.0%	各会議で話をしている。
	㊼	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指 示書に基づく対応がされているか	75.0%	50.0%	25.0%	アレルギーがある児童に対してのおやつ提供は十分注意している。
	㊽	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ているか	75.0%	50.0%	0.0%	朝礼等で前日のヒヤリハットを共有している。